

人の記憶は、実は思い出すたびに少しずつ書き換えられていることが脳科学で分かっています。例えば昔の楽しい出来事も、何度も振り返るうちに最初とは少し違ったストーリーになっていることが多いのです。そう思うと「懐かしさ」というのは脳が作り出す「ちょっとしたフィクション」みたいなものかもしれません。

## 社労士がズバリ! 職場のQ&A

### 今月のQ&A：【飲食業の採用上の注意点について教えてください】

**Q** 友人と2人で居酒屋を始めて30年が過ぎました。忙しいときにはアルバイトを雇ってきましたが、そろそろ私たちの右腕となる人を育ててみようと思います。現在、店の定休日は火曜日なので週6日勤務してくれる人が希望ですが、とても厳しい人手不足の時代なのでどんなことに注意すれば採用できるでしょうか。

**A** 採用活動でまず確認すべきなのは、応募者に提示する貴社の労働条件が世間並かどうかという点です。居酒屋で働きたい人は少なくないと思いますが、最近の調査（2024年厚労省「就労条件総合調査」）によると、業種や規模を問わず労働者の9割以上が週休2日制で働き、年次有給休暇は付与日数の6割以上の日数を取得しています。飲食業では幹部社員に負担がしわ寄せされ、休みが取れず日々の労働時間も長くなるケースは珍しくありません。将来、右腕になる人を雇用して育てる場合でも、勤務は週休2日、年次有給休暇もしっかり取得できる労働環境を提示する必要がありますでしょう。



## 光を放つ 名言コラム

### 【自分ファースト】

認知症の母、「酔っ払い」の父、ダウン症の姉と暮らしているお笑い芸人のにしおかすみこさん。「私のポリシーは“自分ファースト”です」と月刊誌『PHP』で語っていました。掃除や食事作りを担当しつつ、ストレスをためないように、外でのランチや趣味を楽しんでいるそうです。ここ数年、自分を大切にするという意味で、セルフラブやセルフケア、ご自愛という言葉聞くようになりました。「自分ファースト」も同じでしょう。人のためにがんばる必要があっても、四六時中では疲れてしまいます。昔は「24時間戦えますか」という歌詞のコマーシャルソングがあったくらい、とことんがんばることがよいこととされ「休ませて」と言いにくかったかもしれません。しかし今は、休息や睡眠の大切さが理解されるようになりました。健康のためにも、心に余裕を持つためにも、「自分ファースト」、覚えておきたい言葉です。

## 気軽に Let's 英会話

### 今月のキーワード：【in-laws】

6月に挙式すると幸せな結婚生活を送ることができるといわれていますね。結婚に伴い成立する「姻戚」は“in-laws”といいます。「義父／義母」は“a father/mother in-law”、「婿／嫁」は“a son/daughter in-law”、「義兄弟／義姉妹」は“a brother/sister in-law”。“My in-laws are nice to me.”は「義理の家族は私に優しいです」の意味です。同じ義父／義母でも、再婚による「継父／継母」は“step father/mother”、養子縁組による「養父／養母」は“foster father/mother”です。

知恵袋  
切れてしまった乾電池を捨てる前に手や布で擦ってみましょう。乾電池は本体が温まると電流がスムーズになり、切れた電池が復活することがあります。電源が限られる非常時にはもちろん、日常のちょっとしたシーンでも覚えておくとう便利な知恵です。



# ユウタとコハル

画：ゴハチ



## 振り向けば あそこにも 「商売のヒント」 ここにも

### 今月の商売のヒント：【種をまき続ける勇氣】

自分で思い描いた通りの人生を生きている人はどれくらいいると思いますか？ある調査によれば1%もいないそうです。商売も同じではないでしょうか。業績の拡大、理想の企業文化、事業承継の成功など、経営者であれば理想的な会社の未来図を繰り返し思い描くと思います。しかし残念ながら、その通りに進むことは少ないです。突然の経済変動が事業計画を吹き飛ばすこともあります。信頼していた目にかけていた幹部社員から突然、退職を告げられたときなど、もう本当がっかりですね。しかし、ここに重要な真実があります。「思った通りにはならないが、やった通りにはなる」ということです。どんなに素晴らしいアイデアや理想を持っていたとしても、それが実現するかどうかは「やったかどうか」にかかっています。つまり、大事なことは行動すること。予期しない出来事は数え切れませんが、どんな状況でもあなたの行動がその後の展開を大きく左右します。今まで以上に先行きが見えない時代に商売を続けていくには、足元の一步一步が頼りです。種をまけば、たとえ期待した作物が育たなくても何かは生えてくるでしょう。それが思いがけない収穫をもたらすことはよくあることです。日々の小さな決断や努力が、気づかぬうちに大きな流れとなって事業を形作っていくなら、行動し続けることで新たなチャンスを切り開くこともきっとできるはず。繰り返しますが、行動の痕跡は必ず残ります。未来は思った通りに展開しないかもしれませんが、やった通りには開けていくのです。



## ナットク! 気になっていたあの言葉

### 今月の気になっていたあの言葉：【育成就労制度】

外国人材の育成と確保を目的とした新制度のこと。現行の技能実習制度の問題点である、不十分な権利性やブローカーの介入などを解決するために創設された。完全移行は2030年頃で、企業側には高い日本語能力を持った人材の長期雇用が可能になること、外国人材側には負担費用の軽減や転籍可能などがメリットとなる。

事務所公式LINEを始めました。  
法改正など必要な情報を短い動画  
で配信していきます。  
ぜひ登録してください！



就業規則・給与計算・有休の相談などなら  
社会保険労務士・行政書士 中奥事務所

〒668-0024

兵庫県豊岡市寿町5-3

電話：0796-24-8677

FAX：0796-24-8678

